

8時30分 災害対策本部会議



町職員が集まって対策本部会議が行われ、災害発生からの経過や対応状況、施設の被害状況を駒井町長へ報告していたオロ。



9時30分 避難者受入訓練開始

避難した家族の中に新型コロナウイルス感染の疑いがある方やぜんそく発作を起こしている方がいる場合等、実際に想定される受入訓練を行ったオロ。判断する町職員も大変オロ。



10時10分 防災講話



青森県八戸市農林水産部水産事務所長の茨島 隆さんを講師に迎えて「東日本大震災の体験談・教訓について～高めよう防災意識～」をテーマに、八戸市の津波被害状況や避難所の様子について、命を守るためには「自助・共助・公助」の三助が重要であることをお話したオロ。この防災講話には町内会長や日赤奉仕団、きずなの会、消防団員の方も参加し、熱心に耳を傾けていたオロ。



11時00分 終了

みんなもいつ起こるかわからない災害に備え、避難ルート等を確認してほしいオロ。

町では災害等の緊急情報をみんなに一斉かつ瞬時に伝えるシステム「防災infoはぼろ」の専用アプリのインストールをお願いしているオロ。詳しくは右のQRコードから町のホームページで確認するオロ。

スマートフォンを持っていない世帯には受信専用の戸別受信機を貸出すオロ。ガラケーでメールが使えない場合も貸出すので、まずは総務課総務係（☎ 62-1211）に問い合わせるオロ。



オロ坊が見た 羽幌町職員災害時初動対応訓練

こんにちは、ぼくオロ坊。11月21日に町職員災害初動対応訓練を実施したオロ。今回の訓練想定は次のとおりオロ。



● 訓練想定

- ・ 留萌沖を震源とする地震で羽幌町は震度6弱を観測し、町内では家屋の倒壊、道路の寸断、橋梁の損傷のほか水道や電気などのライフラインも深刻な被害が発生。
- ・ 日本海沿岸北部に津波警報が発表され、町では津波浸水想定区域を対象に警戒レベル4「避難指示」を発令し避難所開設等の災害応急対策を実施。
- ・ 相次ぐ余震等により被害が拡大しているため町民の避難が長期化する見込み。

7時22分 地震発生



地震オロ！！

「防災infoはぼろ」から中央公民館へ参集するよう連絡が来たオロ！！準備をして直ぐに向かうオロ！！



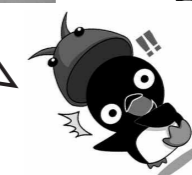
中央公民館に行くと、町職員のみんが避難所の設置作業を始めていたオロ。



避難所内の照明等は電気自動車から電力供給していたオロ！！



段ボールを組み立てると・・・



何と、ベッドになったオロ！！人が乗っても壊れないオロ！！